

補助金交付申請書の提出にあたって

1. 補助金交付申請額について

各法人における、令和 7 年度予算の「経常費補助金収入額」を記入してください。
※理事会議決済みであること

2. 当初交付決定額について

令和 7 年度の当初交付決定額は、次のⅠまたはⅡにより算出した額です。
※算出の例は、「当初交付決定額・請求額等の計算例」（【別添 2】）を参考にしてください。

【Ⅰ. 令和 6 年度に補助金交付実績のある幼稚園（既存園）の場合】

$$\frac{\text{令和 6 年度 経常費補助金額 ※1}}{\text{令和 6 年度 認可内実学級数}} \times \boxed{\text{認可内実学級数 ※2 (令和 7 年 5 月 1 日現在)}} \times 0.3 \div A \text{ (千円未満切捨)}$$

【Ⅱ. 令和 6 年度に補助金交付実績のない幼稚園（新設園）の場合】

$$\text{208,766 円 (令和 7 年度単価 (予定))} \times \text{認可内実員 (令和 7 年 5 月 1 日現在)} \times 0.3 \div A \text{ (千円未満切捨)}$$

$$A \times 2 = \boxed{\text{当初交付決定額（算出額）}}$$

（法人の予算額が、この額よりも小さいときは、予算の補正が必要）

※1 令和 7 年 5 月 19 日付大阪府指令教私第 1672-7 号 額の確定通知書に記載の金額

※2 上限は、令和 6 年度の実学級数

○認可内実学級数：認可学級数と実学級数の低い方の学級数

○令和 6 年度の実学級数：実学級数（6.5.1 現在）+ 満 3 歳児だけの学級数（6.5.2 以降設置）

○令和 7 年度の実学級数：実学級数（7.5.1 現在）

3. 補助金支出額・支払予定日

	支払予定日	補助金支出額（単位：千円）
1 回目（今回の請求額）	7 月 7 日	A
2 回目	12 月 8 日	(A × 2) - A
3 回目	3 月上旬（予定）	改めて通知します

4. 予算書の添付

後日、計算書類に添付してご提出いただきます。時期については別途お知らせします。

5. 資金収支予算（各園別内訳表）

幼稚園を二園以上設置している法人（複数園）は、「資金収支予算（各園別内訳表）」をご提出ください。

6. 口座の変更

補助金の振込先を変更するときは、お申し出ください。

7. その他

交付申請書「5 学校運営の状況」については、「令和 7 年度 私立幼稚園基礎資料調査」を基に記入してください。

自署の部分については、必ず手書きで記載のうえ、スキャンして PDF 等に変換したものを行政オンラインシステムにアップロードして提出してください。

当初交付決定額、請求額等の計算例

(1) 昨年度と比較して、認可内実学級数に変更がない場合

具体例 その 1	R6 学級数 ①	認可内実学級数：6 学級…① 認可学級数 6 学級、実学級数 7 学級
	R7 学級数 ②	認可内実学級数：6 学級…② 認可学級数 6 学級、実学級数 6 学級
	R6 経常費 補助金額 ③	24,532 千円…③
当初 交付決定額	【算式】 $\textcircled{3} \div \textcircled{1} \times \textcircled{2} \times 0.3 \div A$ ・ 24,532 千円 $\div 6 \times 6 \times 0.3 \div 7,359$ 千円 (千円未満切捨) ・ 7,359 千円 $\times 2 = 14,718$ 千円	
第 1 回支払額	7,359 千円 …A	
第 2 回支払額	14,718 千円 $- 7,359$ 千円 = 7,359 千円	

(2) 昨年度と比較して、認可内実学級数が少ない場合

具体例 その 2	R6 学級数 ①	認可内実学級数：6 学級 …① 認可学級数 6 学級、実学級数 7 学級
	R7 学級数 ②	認可内実学級数：5 学級 …② 認可学級数 6 学級、実学級数 5 学級
	R6 経常費 補助金額 ③	24,532 千円 …③
当初 交付決定額	【算式】 $\textcircled{3} \div \textcircled{1} \times \textcircled{2} \times 0.3 \div A$ ・ 24,532 千円 $\div 6 \times 5 \times 0.3 \div 6,132$ 千円 (千円未満切捨) ・ 6,132 千円 $\times 2 = 12,264$ 千円	
第 1 回支払額	6,132 千円 …A	
第 2 回支払額	12,264 千円 $- 6,132$ 千円 = 6,132 千円	

(3) 昨年度と比較して、認可内実学級数が多い場合

具体例 その 3	R6 学級数 ①	認可内実学級数：6 学級 …① 認可学級数 6 学級、実学級数 7 学級
	R7 学級数 ②	認可内実学級数：8 学級 …② 認可学級数 8 学級、実学級数 8 学級
	R6 経常費 補助金額 ③	24,532 千円 …③
当初 交付決定額	【算式】 $\textcircled{3} \div \textcircled{1} \times \textcircled{1} \times 0.3 \div A$ ・ 24,532 千円 $\div 6 \times 6 \times 0.3 \div 7,359$ 千円 (千円未満切捨) ・ 7,359 千円 $\times 2 = 14,718$ 千円	
第 1 回支払額	7,359 千円 …A	
第 2 回支払額	14,718 千円 $- 7,359$ 千円 = 7,359 千円	

当初交付決定額の算式においては、R7 学級数②の上限を、R6 学級数①とします。